

# 【島根大学との共同研究】中学校外国語定期テスト作成研修会

令和2年3月  
島根大学との共同研究  
西部教育局

～どのような問題が良問なのか？実際に問題をつくってみよう！！～

2月3日、島根大学教育学部から先生をお招きし、中学校定期テスト作成研修会を開催し「読むこと・書くこと」の出題について検討しました。当日は12名の参加があり、終了時のアンケートでは、全ての先生から「大いに参考になった」との声をいただきました。

## 中学校外国語定期テスト作成の留意点（読むこと・書くこと）

### 教科書やノートを持ち込むと答えの書き写しができる問題（内容準拠）から目標準拠アプローチの問題へ



教科書やワークを暗記すれば解答できる出題に終始していませんか？

	知識・技能		思考・判断・表現	
	読むこと	書くこと	読むこと	書くこと
アプローチ 内容準拠	教科書等の内容をそのまま出題。問自体が既習であり、理解していなくても記憶で正解できる。	授業中に書かせた作文と同じ作文をテストで出題し、書くことを求める。	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p><b>KEYWORD</b> 初見の英文・既習事項の活用 授業とは異なる場面の設定</p> </div>	
アプローチ 目標準拠	教科書等の内容を少し変えて出題。問は初見であり、文法や表現を理解していないと解けない。	授業中に書いた作文とほぼ同一の場面条件で新規にその場で作文させる。語彙、表現、文法を使って書けるかどうかを評価する。		

## 西部地区の先生方が作成された良問の共有・問題づくり（演習）

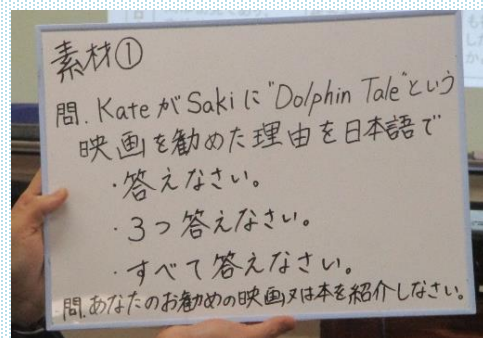
### 良問の例「書くこと」

○次の会話の続きを考えて書きましょう。対話の前には、AかBを書きなさい。※文の数は、いくつでもよい。

- A Today is my birthday.  
B Oh, happy birthday. I'm sorry I forgot.  
A That's OK.  
B I'll give you a present tomorrow.  
・・・（続きを考えよう）・・・



授業中のスキットづくりの活動で身に付いた力を見る良問でした。



問いかけで難易度を調整する。  
読んで理解したことを、英語で表現する。

### 【参加者の声】

- 他の先生方の問題を見させていただき、考えるポイント等、ヒントをたくさんいただきました。問いの作り方も、様々な好事例を示していただき、分かりやすかったです。
- これまでテストづくりの研修会はなかったので、大変参考になりました。